

令和  
五條市議会第一回臨時会会議録(第一号)  
七年

令和七年一月二十九日(水曜日)

議事日程(第一号)

令和七年一月二十九日(水曜日) 午前十時開議

- 第一 会議録署名議員の指名
- 第二 会期決定の件
- 第三 市長の提出議案の説明
- 第四 議第一号 令和六年度五條市一般会計補正予算(第九号) 議定について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員(十二名)

六番	五番	四番	三番	二番	一番
窪	吉	谷	中	秋	仲
	田		山	本	山
佳		勝	俊	直	
秀	正	啓	樹	嗣	嘉

欠席議員（なし）

説明のための出席者

市長	平岡
副市長	福塚
教育長	井上
理事	石田
技監	原田
市長公室長	西本
総務部長	櫻本
危機管理監	平己
すこやか市民部長	馬場
あんしん福祉部長	谷口
産業環境部長	池嶋
都市整備部長	上井
教育部長	名田

  

清司	勝彦	恵人	茂彰	久雄	茂樹	富長	由美	久美	谷子	池美	嶋晶	上朗	名浩
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

七番	岩本
八番	福塚
九番	山口
十番	吉田
十一番	藤田
十二番	大谷

  

龍雄	美子	雅範	耕司	恵実
----	----	----	----	----

事務局職員出席者

西吉野支所長  
大塔支所長  
会計管理者  
水道局長  
総務部次長・財政課長事務取扱

岡 民 長  
井 伸 之  
林 淳 子  
柴 裕 彦  
戸 野 哲

事務局長  
事務局次長  
事務局総務係長  
事務局係員  
速記者

久 保 雅 彦  
辰 巳 大 輔  
神 農 典 子  
番 匠 悠 輝  
福 本 光 希

午前十時開会

○議長（岩本 孝）ただいまから、令和七年五條市議会第一回臨時会を開会いたします。

本日、令和七年五條市議会第一回臨時会が招集されましたところ、議員各位には、何かと御多用のところ御参集を賜り、厚く御礼申し上げます。

本臨時会には、令和六年度五條市一般会計補正予算案が提出されておりますので、議員各位には、どうか御精励いただきますとともに、円滑なる議会運営に格段の御協力をお願い申し上げます。開会の御挨拶とさせていただきます。

○議長（岩本 孝）この際、申し上げます。

会議記録及び市議会だよりG O J O並びに広報五條に掲載のため、各会議の日程中、事務局に写真撮影をさせますので、御了承願います。

ただいまの出席議員数は、定足数に達しておりますので、会議が成立します。

市長から議会招集の御挨拶があります。平岡市長。

〔市長 平岡清司登壇〕

○市長（平岡清司）おはようございます。

本日ここに、令和七年五條市議会第一回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位の御出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。まずは、昨年十二月十四日、須恵地区において九棟が全焼する火災が発生いたしました。火災に見舞われました皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

さて、本年は、阪神・淡路大震災から三十年となりますが、先般、政府の地震調査委員会が、南海トラフ巨大地震の三十年以内の発生確率を八〇パーセントへ引き上げたことが発表されました。

市民の皆様には、いざというときに備え、日頃から、さらなる防災意識の向上に努めていただきますようお願い申し上げますとともに、市政においても市民の皆様が、安心して暮らしていただけるよう、引き続き各施策を推進してまいります。

なお、本臨時会においては、政府による経済対策等の実施に係る五條市一般会計補正予算を提出いたしております。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。平素のお礼と議会招集の御挨拶とさせていただきます。

○議長（岩本 孝）ただいまから、本日の会議を開きます。

本日の日程につきましては、お手元に配付済みのとおりであります。配付漏れはございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岩本 孝）これより日程に入ります。

日程第一、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第八十八条の規定により、議長から指名いたします。

五番	吉	田	正	議員
六番	窪	佳	秀	議員

以上、三名の方をお願いします。

八番 福 塚 実 議員

○議長（岩本 孝）次に、日程第二、会期決定の件を議題といたします。  
お諮りいたします。

本臨時会の会期につきましては、去る一月二十三日開催の議会運営委員会におきまして、御協議を賜りました結果、さきに御通知申し上げますたとおり、本日一日といたしたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（岩本 孝）御異議なしと認めます。

よって、会期は本日一日と決しました。

なお、会期中の会議予定につきましては、各位に御通知申し上げますたとおりであります。

○議長（岩本 孝）次に、日程第三、市長の提出議案の説明を求めます。平岡市長。

〔市長 平岡清司登壇〕

○市長（平岡清司）本臨時会に提出の議案について、御説明申し上げます。

議第一号 令和六年度五條市一般会計補正予算（第九号）議定につきましては、歳入・歳出予算にそれぞれ三億百五万一千円を追加し、総額百九十八億四千四百五十三万四千円とする予算の補正、繰越明許費及び債務負担行為の補正でございます。

主な内容といたしまして、低所得者世帯への支援として住民税非課税世帯に三万円などを給付する事業の補正等を追加するもので、財源につきましても、国庫支出金等を見込みまして補正予算を編成しております。

以上が、このたび提出いたしました議案の概要であります。

○議長（岩本 孝）市長の提出議案の説明が終わりました。

○議長（岩本 孝）次に、日程第四、議第一号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（久保雅彦）議第一号 令和六年度五條市一般会計補正予算（第九号）議定について。

○議長（岩本 孝）提案理由の説明を求めます。櫻本総務部長。

〔総務部長 櫻本茂樹登壇〕

○総務部長（櫻本茂樹）失礼いたします。ただいま上程いただきました議第一号 令和六年度五條市一般会計補正予算（第九号）議定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

恐れ入りますが、別冊の令和六年度五條市一般会計補正予算（第九号）の一ページを御覧いただきたいと存じます。

このたびの補正でございますが、歳入歳出予算、繰越明許費及び債務負担行為の補正でございます。歳入歳出予算につきましては、その総額に三億五千万一千円を追加し、総額で百九十八億四千四百五十三万四千円とするものでございます。

それでは、歳出予算の補正から御説明申し上げます。

七ページを御覧いただきたいと存じます。

民生費、社会福祉費、社会福祉総務費の一億五千三百三十二万九千円でございますが、低所得世帯への支援として、住民税非課税世帯に三万円の給付、非課税世帯のうち子育て世代世帯に子供一人当たり二万円の加算を行うため、所要の経費を計上するものでございます。

次に、商工費、産業振興費の一億四千七百七十二万二千円でございますが、市民と市内事業者への物価高騰支援として、一世帯当たり一万円の地域振興券を交付するため、その所要の額を計上するものでございます。

歳出は、以上でございます。

続きまして、歳入予算の補正について御説明申し上げます。

五ページの歳入歳出補正予算事項別明細書の上段、歳入を御覧いただきたいと存じます。

地方交付税において、四千四百九十三万八千円を国庫支出金において二億五千六百十一万三千円を追加いたしまして、歳出との均衡を図つた次第でございます。

続きまして、繰越明許費の補正について御説明申し上げます。

三ページを御覧いただきたいと存じます。

民生費の物価高騰対策支援給付金事業の一億五千二百八十五万円でございますが、給付期限を五月末日としており、給付事務が四月以降も

継続するため、翌年度に繰り越すものでございます。

次に、商工費の地域振興券事業の一億四千七百七十二万二千元でございますが、地域振興券の使用期限を六月としており、事業が四月以降も継続するため、翌年度に繰り越すものでございます。

続きまして、債務負担行為の補正について御説明を申し上げます。

四ページを御覧いただきたいと存じます。

保健福祉センター施設設備改修工事設計業務でございますが、今年度実施しました建物調査において早急に対応が必要になったことから、本年度中に契約行為に着手するものでございます。期間を令和六年度から七年度とし、限度額は七百万円でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（岩本 孝）提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。（「十番」の声あり）十番、吉田雅範議員。

○十番（吉田雅範）おはようございます。

四ページの債務負担行為の補正なんですけれども、これ、カルム五條の改修工事だと思うんですけども、予算説明会の際にも言わせていただいたんですけども、やはり設計段階で、ここは都市ガスが通っているのか、都市ガスというかどうかというたらええんかな、五条ガスですかね、あれが通つとるんか通つてないんか、先にお尋ねしたいと思います。

○議長（岩本 孝）馬場すこやか市民部長。

○すこやか市民部長（馬場由美子）十番、吉田議員の御質問にお答えいたします。

五条ガスが通っております。

以上です。（「十番」の声あり）

○議長（岩本 孝）十番、吉田雅範議員。

○十番（吉田雅範）もし災害のときにやったらパイプラインが切断したりということもありますので、やはり今現状としたら、ガスを引いて、今コンロぐらいはあると思うんですけども、それが切断した場合に、プロパンを置くという方法がよいと思うんですけども、どうお考えですか。

○議長（岩本 孝）馬場すこやか市民部長。

○すこやか市民部長（馬場由美子）ガスにつきましましては、お風呂とかもありますので必要かと思うんですけども、プロパンガスを設置するかどうかについては、またこれから検討というところで協議させていただきたいと思えます。

失礼します。（「十番」の声あり）

○議長（岩本 孝）十番、吉田雅範議員。

○十番（吉田雅範）あそこでは、障害者の方等々もデイサービスを行っていると思うんですけども、やはり障害者でもいろいろの方がおられますので、そこが、もし地震などといった場合に避難場所になると思うんです。そうした場合に、今のガスでやったら、もしパイプラインが切れた場合に、何も御飯も炊けない状態になるし、そしてまた、エアコン等も今は電気になつとるんか、ちよつと私分かりますけれども、やはり一つか二つの部屋はプロパンガスでいけるような、シダーアリーナみたいな感じのエアコンの設置もお願いしたいんです。障害者のお持ちの父兄からも、それは重々に言われて、お願いされておりますので、どうか考えていただいて、プロパンガスを付けていただくようにお願いしておきたいと思うんですけども、どうですか。

○議長（岩本 孝）平己危機管理監。

○危機管理監（平己富長）十番、吉田議員の御質問にお答え申し上げます。

指定避難所ということになってきております。五條市全体の中で避難所の強化というところで、ガス対応につきましても、今後、検討してまいりたい、このように考えております。

以上、答弁とさせていただきます。（「十二番」の声あり）

○議長（岩本 孝）十二番、大谷龍雄議員。

○十二番（大谷龍雄）今回の予算の中にはね、物価高騰対策支援給付金事業とか地域振興券事業等々、今の経済情勢からいえば大変求められている重要な予算ではありますけれども、ちよつともうその予算は別にして、この七ページの社会福祉総務費の需用費、消耗品費追加という、この消耗品費九万五千円上がってますけれども、どういものが消耗品費というのか説明していただきたい。

それから十一番、役務費、通信運搬費追加、手数料追加として二百二十五千円ね、この業務の内容もちよつと説明いただけますか。

それから、委託料、印刷・封入等業務委託料追加、ソフトウェア開発委託料、電話システム変更業務委託料、相談支援業務委託料追加と、こういういろんなことで委託されるわけですけれども、この業務の内容もちよつと重点的に説明いただきたいと思えます。

「議長、一問一答で」の声あり

○議長（岩本 孝）大谷議員よろしく申し上げます。もうその辺で一回止めてもうて、一問一答。

○十二番（大谷龍雄）はい。そしたら最後ね、事務機借上げ料追加。

以上、ひとつポイントを絞って説明してくれますか。

○議長（岩本 孝）谷口あんしん福祉部長。

○あんしん福祉部長（谷口久美）十二番、大谷議員の御質問にお答え申し上げます。

まず、十節の需用費九万五千円につきまして、書類の保存用ファイル及び給付の案内文書の用紙代等、消耗品です。

次に、十一節役務費二百二十五円につきまして、通信運搬費百五十二万三千円は、案内文章の通知及び返信用の切手代、コールセンターで使用する電話代です。また、手数料五十万二千円につきまして、給付金を振り込む際に発生する振込手数料となっております。

続きまして、十二節委託料、六百二十六万一千円ですが、印刷・封入等業務委託料四十七万九千円、これは送信・返信用封筒、案内チラシ及び封入・封緘作業に係る費用です。

続きまして、ソフトウェア開発委託料百二十八万七千円につきまして、給付金の振込処理システムの開発に係る費用です。具体的には、支給対象者を抽出して、台帳の作成、それから振込データの作成等、対象者の支給管理を行うものです。

続きまして、電話システム変更業務委託料二十七万四千円ですが、相談及び問合せに係る電話回線の復旧及び撤去作業に係る費用です。

次に、相談支援業務委託料四百二十二万一千円につきまして、三月から五月までの三か月間設置する予定のコールセンターの業務に係る費用となっております。

次に、十三節使用料及び賃借料、事務機借上げ料の三十四万八千円ですが、住民基本台帳と連携させるためのパソコンを借り上げる費用となっております。

以上、答弁とさせていただきます。（「十二番」の声あり）

○議長（岩本 孝）十二番、大谷龍雄議員。

○十二番（大谷龍雄）需用費と役務費は仕方がないなという感じはしますけれども、この委託料と使用料及び賃借料、これはあれですか、このように委託しなければ仕事ができないのか。また、使用料においては、事務機借上げ料を追加、事務機を借り上げなければ、これも業務をすることはできないのか。もっと具体的に言ったら、今、役所の中にもいろんな職員の皆さん方がおられるわけですけども、そういう職員さんをお願いしてできるものはないのか。

また、事務機の件についても、現在、市役所に設置してる事務機等々で利用はできないのか、その辺はいかがですか。

○議長（岩本 孝） 谷口あんしん福祉部長。

○あんしん福祉部長（谷口久美） まず、委託料に関してですが、印刷・封入業務委託料に関しましても、できるだけ早く市民の人に給付金をお届けしたいということで委託をしております。自分たちでするとやはり時間がかかりますし、間違いが発生しても、また市民の皆様にご迷惑がかかりますので、できるだけ早くということで委託のほうをさせていただくように準備しております。

また、ソフトウェア開発なんですけれども、これも基準日が、今までの給付金、それぞれ違ってますので、対象者も変わってきますので、対象者の人を間違わないようにということで開発していただく分です。これはもう振込に関しても係ってきますので必要なものです。

あと使用料及び賃借料のパソコンの借り上げなんですけれども、これは専門のアドワールドという、そういうふうな端末があるんですけれども、そういうようなものとか、アクセスに必要なものをそのパソコンに入れないといけないんです。そういう作業をしないとけないので、これは別に要するというところで、借り上げるように準備しております。

以上です。（「九番」の声あり）

○議長（岩本 孝） 九番、山口耕司議員。

○九番（山口耕司） それでは、まず、物価高騰対策支援給付事業でございますが、この対象者の方々にお知らせというのはどういった、もうプッシュ式でいくのか、それともお知らせでやるのか、その辺の手順を教えてください。

○議長（岩本 孝） 谷口あんしん福祉部長。

○あんしん福祉部長（谷口久美） 九番、山口議員の御質問にお答え申し上げます。

基本はプッシュ型で準備しております。

以上、答弁とさせていただきます。（「九番」の声あり）

○議長（岩本 孝） 九番、山口耕司議員。

○九番（山口耕司） したら、この対象者の方々に現金が振り込まれるのは、いつ頃と予定されておりますか。

○議長（岩本 孝） 谷口あんしん福祉部長。

○あんしん福祉部長（谷口久美） お答えいたします。

三月中旬に通知のほうをさせていただきますして、それからしばらく期間を置いて、三月末には振込の予定をしております。

以上、答弁とさせていただきます。（「九番」の声あり）

○議長（岩本 孝）九番、山口耕司議員。

○九番（山口耕司）物価高騰対策ですので、今ガソリン、そして灯油が非常に高くなっております。その辺を鑑みても、一刻も早く給付をしてあげるのがいかなと思えますので、少しでも早く給付をできるようにお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

続いてよろしいですか、議長。

○議長（岩本 孝）はい、どうぞ。

○九番（山口耕司）保健福祉センター・カルム五條の設計業務委託料でございますが、スケジュール的には建物の調査を行って、そして令和七年度の九月にはそれを終わって、新しく設計に入ることになるんですけれども、工事が始まるのは、いつ頃と考えておりますか。

○議長（岩本 孝）馬場すこやか市民部長。

○すこやか市民部長（馬場由美子）九番、山口議員の御質問にお答えいたします。

今回のこの補正予算で承認いただきましたら、すぐに設計のほうに入らせていただいで、それを終わりましたら、次、工事の予算のほうを見ていきたいと思っております。ですので、その予算が通りまして、大体十一月ぐらいから工事ができればと思っております。

以上です。（「九番」の声あり）

○議長（岩本 孝）九番、山口耕司議員。

○九番（山口耕司）それに対しての予算は、補正予算を組むんだらうと思います。約半年以上、八か月ぐらいかけての改修工事、規模によって変わらうと思うんですけれども、今回の想定されておるといのは、前回、御説明いただきましたけれども、どの辺を重点的に予定しておるか分かりますか。

○議長（岩本 孝）馬場すこやか市民部長。

○すこやか市民部長（馬場由美子）お答えいたします。

今回のこの工事につきましては、照明関係を中心にやっていきたいと思っております。

以上です。（「九番」の声あり）

○議長（岩本 孝）九番、山口耕司議員。

○九番（山口耕司）せっかく改修工事をするわけですので、いろんな不具合が後々生じてくるおそれのある箇所は、全て改修をしておかないと

福祉避難所、また指定避難所となっておるところに災害が起こって、いざ使おうと思ったら使えないというような不具合が出てこようかと思  
いますので、その辺も含めて考えていただきたいと思ひます。

あの中に体育館もござひます。体育館も緊防債のお金を使えば、いわゆる断熱材の費用もそこから、国からの予算が使えらると思ひ  
ます。ただ、過疎債を使えば、その辺も膨らんでいくので、その辺上手に使ひ分けながら、できるのであれば両刀遣いでやっていただけ  
ればありがたいかと思ひます。

また、老人福祉の部分で、今度、来年度から閉館となるんですけれども、老人福祉に対しての事業がカルム五條で行われます。そのカル  
ム五條で行われるんやけれども、これ実際、工事にかかったら中止になる可能性があるのかないのか、その辺いかがですか。

○議長（岩本 孝）馬場すこやか市民部長。

○すこやか市民部長（馬場由美子）お答え申し上げます。

設計段階ですので、これから設計させていただくところですので詳細については分からないんですけれども、工事とかそういった内容によ  
りまして、どうしてもやっぱり危険というところが伴いましたら一時お休みしていただくこともちよつと考へております。そこはちよつと利  
用者の方にも御説明させていただいて、お願いしたいと思ひております。

以上です。（「九番」の声あり）

○議長（岩本 孝）九番、山口耕司議員。

○九番（山口耕司）老人憩の家が、もう閉館としてしまうための事業でございます。もしも代替の場所があれば、代替の場所で継続していくと  
かいふ計画も一緒に立案していただきたいし、工期が長引くほど費用がかさみますので、その辺も含めて、一時的な休館をしよう。ぱぱ  
つと工事を仕上げて、そして再開する。

ただし、その間の健康福祉の業務については、別のところで行いますよというようなことも含めて、視野に入れて考へていただきたいと思  
ひますけれども、いかがですか。

○議長（岩本 孝）馬場すこやか市民部長。

○すこやか市民部長（馬場由美子）どうしても休館というか、場所を変えて危険を伴う場合、本庁とかほかの場所でもできることも考へられるか  
と思ひますので、そこら関係機関とも協議させていただきながら、場所を変えていただくとかしながら、事業のほうは続けられるようにや  
つていきたいと思ひております。

以上です。（「九番」の声あり）

○議長（岩本 孝）九番、山口耕司議員。

○九番（山口耕司）保健福祉センターのこの課内だけでなく全庁的にいろんなことを協議しながら、取り組んでいただきたいと思っておりますので、その辺よろしくお願いしておきます。（「八番」の声あり）

○議長（岩本 孝）八番、福塚 実議員。

○八番（福塚 実）ちよっとお伺いしたいんですけど、この保健福祉センター・カルム五條、この改修工事なんですけれども、非常用照明、消防設備、防火シャッター、管理等があると思うんですけども、これは災害時に避難されてきた方々が、ここに来てもらったときに不具合がないように、また災害が起こったときに不具合がないようにということなんですけれども、大体このカルム五條に避難される方々、キャパはどれぐらいあるのか。そして、備蓄とかはどれぐらいそろっているのか。何日間ここで滞在できるのか、その辺ちよっと教えてもらえますか。

○議長（岩本 孝）平己危機管理監。

○危機管理監（平己富長）お答え申し上げます。

収容可能人員につきましては、地域防災計画によりますと、指定避難所としての収容可能人数は六百二十名。それから、それ以外に福祉避難所としても指定されておりまして、妊産婦、それから乳幼児の方が避難されるというような設定になっております。

備蓄なんですけれども、今、地域防災計画の中で、全体として三千五百名分の三日分ということで、それぞれの二十八か所の備蓄倉庫に、それぞれ置いてございます。それで、被害の状況によって人数が、例えば三千五百名が七千名になれば一・五日分になりますし、そういったところで状況によって変わってくるというところでございます。現在、国のほうで一日を耐えれば、プッシュ型で備蓄品というか支援物資も入ってきますので、そういったところで一・五日、あるいは二日ぐらいをめどに備蓄というところを整えている状況でございます。

以上です。（「八番」の声あり）

○議長（岩本 孝）八番、福塚 実議員。

○八番（福塚 実）先ほど市長の説明にもあったように、南海トラフ等が懸念されている中、これ、五條市において、南部地域と北部地域、川を隔てて地域があるわけでございます。南海トラフ地震が起こったときに橋等が危険にさらされ、そして南部のほうに物資輸送が届かないという、本当に危険な、危険というか危機迫る部分はあると思うんですけども、やはりその辺も考慮して、北部は、まだ国道二十四号であったりバイパス道路がある中、運送であれ、プッシュ輸送というのは可能となってくると思うんですけども、南部地域において、私ら阪合部

も含めてですけれども、橋が通れないという可能性が多いと思います。そのときに、やはり備蓄等も、配送が遅れる場所に関しては余分に置いておくとか、そういう考慮の仕方が必要ではないかなと思うんですけども、その辺はどうお考えなのか教えてくださいか。

○議長（岩本 孝）平己危機管理監。

○危機管理監（平己富長）お答え申し上げます。

今、避難所の、今、議員おっしゃられた備蓄品の見直しというのをちょっとこれからやっていこうかなと考えております。現在四十九か所の避難所には、備蓄品というのは置いてございません。今おっしゃられたような状況も鑑みて、今後、最低限の備蓄品を置いていくような形で、ちよつと今検討中でございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「八番」の声あり）

○議長（岩本 孝）八番、福塚 実議員。

○八番（福塚 実）やはり五條市の地形も、地域的な特色も含めて、今後考えていただいて、やはり南部地域というのは、川を越えてこなければならないということがありますので、やはりその橋が通れないという可能性、大概、高いと思います。その部分を含めて、今後、検討よろしくお願いいたします。防災のためにこういう設備を整えておくというのは、やはり事前準備、備えあれば憂いなしということでございますので、今後ともよろしくお願いいたします。

終わります。

○議長（岩本 孝）ほかに質疑ございませんか。

「「なし」の声あり」

○議長（岩本 孝）質疑を終わります。

お諮りいたします。

本案につきましては、討論並びに委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

「「異議なし」の声あり」

○議長（岩本 孝）御異議なしと認めます。

よつて、本案は討論並びに委員会付託を省略することに決しました。

これより本案を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（岩本 孝）御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○議長（岩本 孝）以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたしました。

閉会に当たり、一言御挨拶申し上げます。

議員各位には、終始御熱心に御精励賜り、厚く御礼申し上げます。

市長をはじめ理事者各位には、市政発展のため、事務事業の執行にますます御精励賜りますようお願い申し上げます。閉会の挨拶とします。ありがとうございます。

市長から御挨拶があります。平岡市長。

〔市長 平岡清司登壇〕

○市長（平岡清司）令和七年五條市議会第一回臨時会の閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位には、慎重審議の上、原案のとおり御議決をいただき、誠にありがとうございます。

議員各位には、時節柄、一層御自愛いただき、市民福祉向上のため、議員活動に御精励いただきますようお願い申し上げます。

閉会に当たっての御挨拶をさせていただきます。ありがとうございます。

○議長（岩本 孝）これをもちまして、令和七年五條市議会第一回臨時会を閉会いたします。

午前十時三十九分閉会

本会議録の正当なることを証明するためにここに署名する。

署 名 議 員	署 名 議 員	署 名 議 員	議 會 議 長
福 塚	窪	吉 田	岩 本
実	佳 秀	正	孝